新日軽

お施主様用

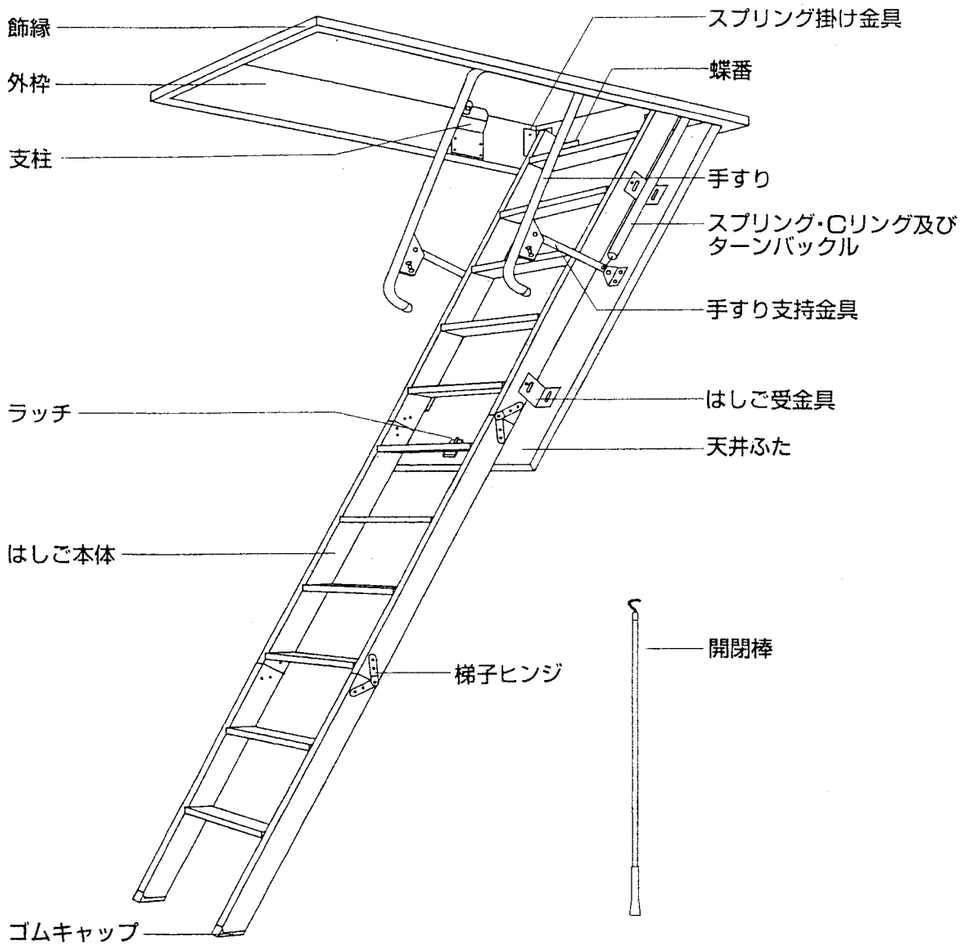
マニュアル番号 MI-1286

天井はしご取扱説明書

取扱説明書

このたびは、「天井はしご」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご利用ください。

各部の名称



●工務店様へのお願い

・ビス・ナット類が、充分締まっている事を確認した上でお引き渡しください。
・施工完了後は、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

禁止事項 危険ですから必ずお守りください。 禁止

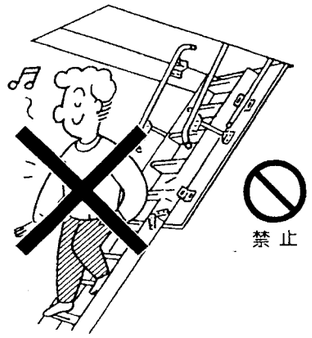
■ 引出し・収納時の片手作業

はしごの上げ、降ろしは必ず両手で行なう。
手をすべらした時危険です。



■ 手すりを持たず、はしごに背を向けての昇降

はしごを降りる時は、手すりをしっかりと持って後向きに(昇る時と同じ向き)降りる。
はしごの昇降時には、特に足元に注意する。



■ はしごからの飛び降り・揺さぶり

昇降は、必ず一段一段昇り降りする。



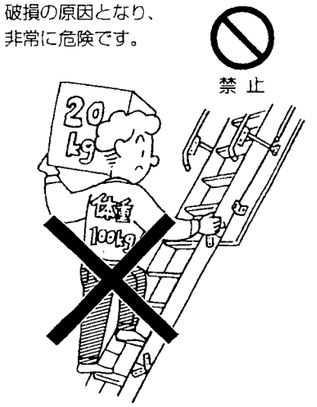
■ はきものを履いたままの昇降

スリッパ、靴下などをはいたままの昇降は、大変すべりやすく、危険です。またはしご本体に<u>すべりやすいワックスなどは掛けない。</u>



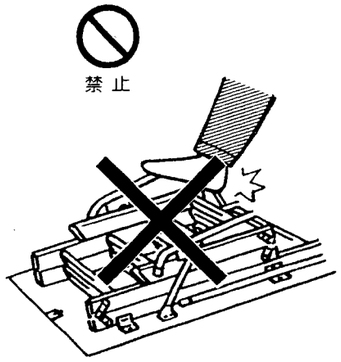
■ 120kg以上の荷重をかける

制限重量を超えての使用は、湾曲・破損の原因となり、非常に危険です。



■ 天井ふたには絶対に乗らない

ロックがはずれて、下に落ちる場合があり非常に危険です。



■ ナット・ビス類がゆるんだまま、使用しない。

ナット・ビス類がゆるんだまま使用すると、非常に危険です。



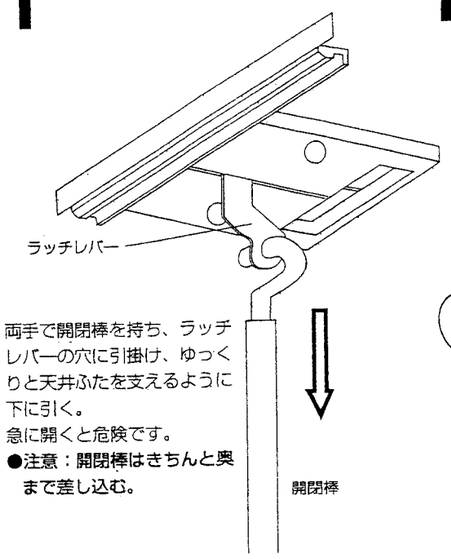
天井はしごのご利用法

天井はしごは、頭上で取り扱いますので十分にご注意ください。
（特に、ご婦人、子供さんは気をつけてください。）

マニュアル番号 MI-1286

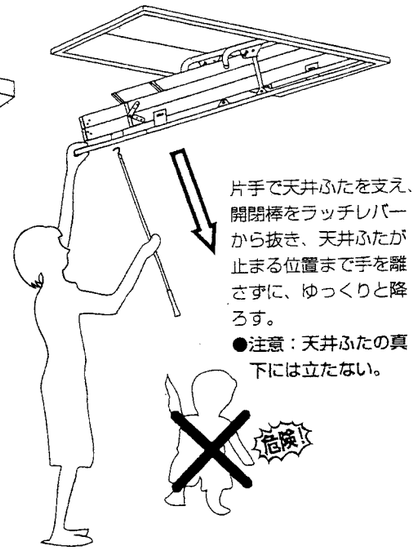
はしごの引出し

1 天井ふたを開ける。



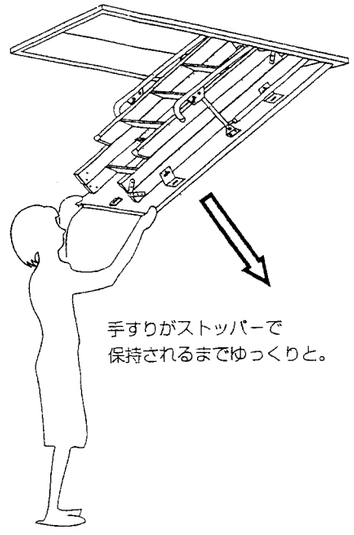
両手で開閉棒を持ち、ラッチレバーの穴に引掛け、ゆっくりと天井ふたを支えるように下に引く。
急に開くと危険です。
●注意：開閉棒はきちんと奥まで差し込む。

2 フタ板を開閉棒でゆっくり引き降ろす。



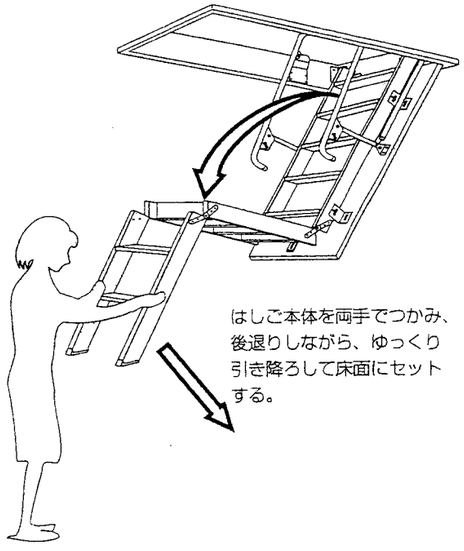
片手で天井ふたを支え、開閉棒をラッチレバーから抜き、天井ふたが止まる位置まで手を離さずに、ゆっくりと降ろす。
●注意：天井ふたの真下には立たない。

3 天井ふたを両手で支え、ゆっくり開く。



手すりがストッパーで保持されるまでゆっくりと。

4 はしご本体を両手で引き降ろす。



はしご本体を両手でつかみ、後退りしながら、ゆっくり引き降ろして床面にセットする。

5 確認する

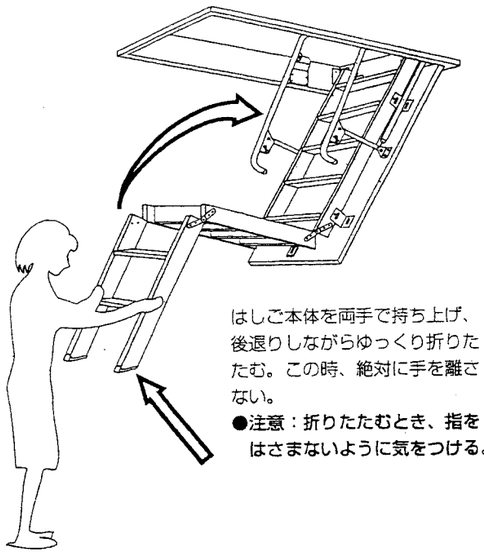


●注意：
ゴムキャップの底が床面に密着しているか、折りたたみはしごが一直線に伸びてセットされているかを必ず確認する。

はしごの収納

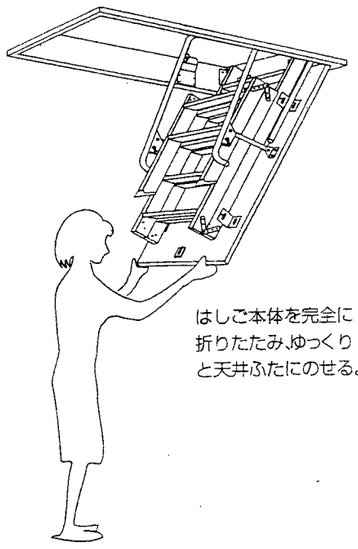
はしごの引出しと逆の順です。

1 はしご本体を両手で持ち上げる。



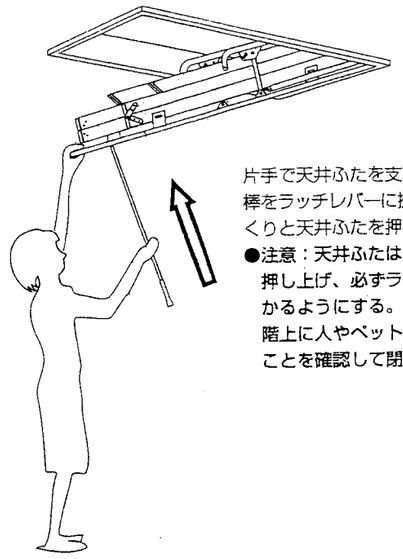
はしご本体を両手で持ち上げ、後退りしながらゆっくり折りたたむ。この時、絶対に手を離さない。
●注意：折りたたむとき、指をはさまないように気をつける。

2 はしご本体を、天井ふたにのせる。



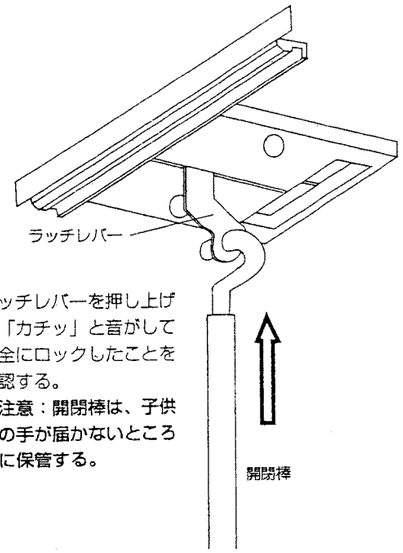
はしご本体を完全に折りたたみ、ゆっくりと天井ふたにのせる。

3 天井ふたを開閉棒でゆっくり押し上げ、閉める。



片手で天井ふたを支え、開閉棒をラッチレバーに掛け、ゆっくりと天井ふたを押しあげる。
●注意：天井ふたは最後まで押し上げ、必ずラッチが掛かるようにする。
階上に人やペットがいないことを確認して閉める。

4 天井ふたのロックを確認する。



ラッチレバーを押し上げて「カチッ」と音がして完全にロックしたことを確認する。
●注意：開閉棒は、子供の手が届かないところに保管する。